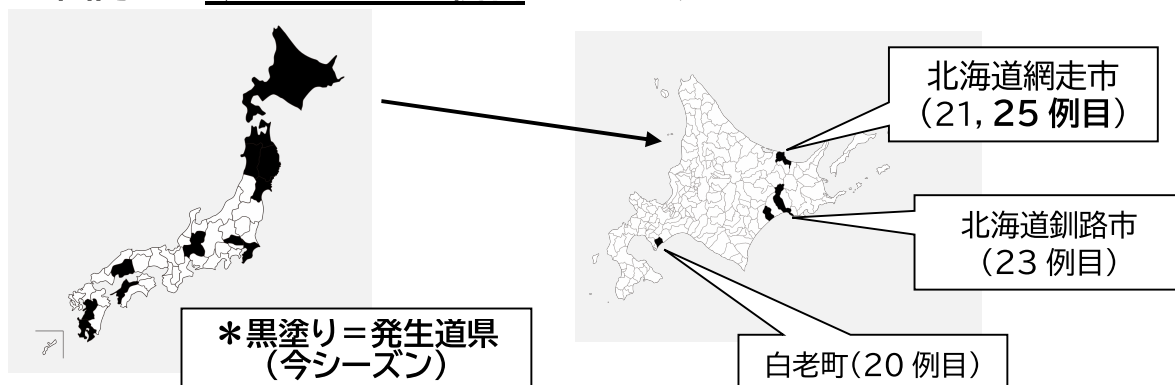


## 北海道網走市の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認

北海道網走市の採卵鶏農場で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の事例が確認されました。国内では今シーズン 25例目となります。



確認日：令和4年5月14日

確認地域：北海道網走市、採卵鶏農場 約760羽飼養

経緯：北海道は5月13日に死亡羽数が増加している旨の通報を受け、当該農場へ移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明。14日、遺伝子検査を実施した結果、本病の疑似患畜であることを確認。

### 農場にウイルスを侵入させないために予防対策を徹底しましょう

1. **野鳥**は感染源として最重要視されますので、鶏舎内や給水源への侵入を防いで下さい。
2. 関係者以外をむやみに**農場、鶏舎に立入らせない**ようにして下さい。
3. 出入車両、器具・機材、長靴・衣服などの**消毒を徹底**し、ウイルスの侵入を防ぎましょう。  
一般的に用いられている消毒剤で十分な効果があります。
4. **ネズミや衛生害虫の駆除**を徹底して下さい。
5. 一日一回は飼っている鳥を観察しましょう。



飼養鶏等に異常があった場合は家畜保健衛生所に早期通報願います！！

0238-43-3217 または 080-1840-0705

※上記いずれの電話番号でも24時間対応しています